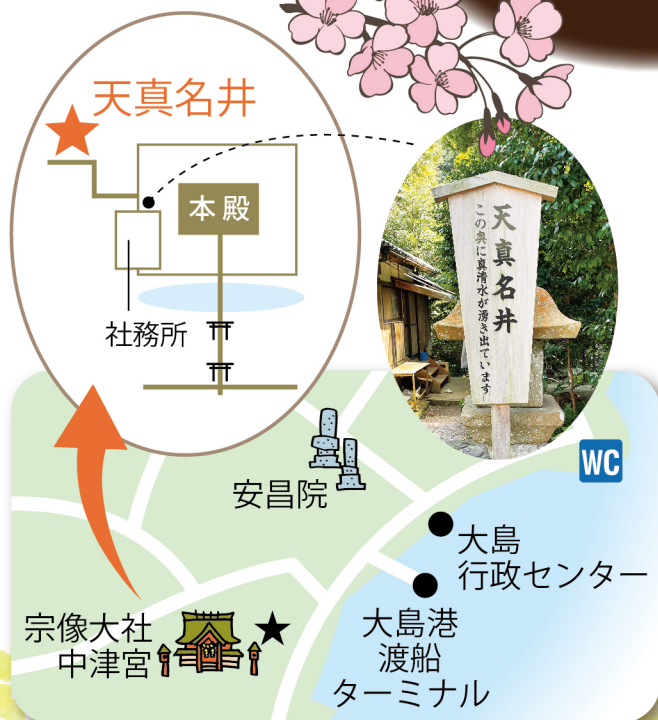


おおしま 潮風レター

島の御神水

あまのまな 天真名井

幾年汲んで置いても混濁したり腐敗しないといわれ、御神水として島民に大切にされてきた「天真名井」書道の上達を願い御神水で筆おろしをしたり「病が治りますように」と薬と一緒にいただいたりと島民には個々の逸話があります。



御嶽山のふもと、本殿の南西の方に湧き水がある。その水は極めて清く冷たい。神を拝する前に身を清める井戸である。この下が天の川である。よってこの泉を神職の一族は神話時代の高天原たかまがはらの井戸の名「天真名井」をとって敬っているという。

御嶽の下本社の坤の方に古き井あり。其水きはめて清冽なり。御手洗の井といふ。此下天の川なり。故に此井を、社家には神代の巻に見えたる天真名井に比して、敬慎すと云。

「筑前国続風土記」より

【大島交流館】

- ◆営業時間 10:00 ~ 16:00
- ◆入館料 無料
- ◆休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)
年末年始、渡船欠航の日
- ◆TEL 0940-72-2797

大島交流館・Instagramでも
情報発信中



大島交流館 HP



ID:oshimakouryukan

あなたが撮った
大島の写真を
一言メッセージとともに
InstagramのDMに
送ってください！
潮風レターに掲載
します♪